

別紙1 評価基準表

区分	評価項目	区分	内容	配点
提案点	実績	導入実績	人口5万人以上50万人未満の他の地方公共団体と公共図書館の基本調査、又は基本構想策定するための契約を締結した実績が豊富にあるか。 ※平成31年4月以降に業務の契約を締結した地方公共団体に限る。	10
	業務遂行能力	業務実施体制	業務を運営管理する体制、及び期間内に遂行できる実効性を担保した体制が確保できているか。(人数、人選、役割分担、専門知識等)業務量と実施手順を的確に把握し、妥当性の高い業務スケジュールを構築できるか。	10
	アンケート実施能力	意見収集	アンケートに適切な実施期間を設けたうえで、住民の意識、満足度及びニーズに沿った項目を取り扱い、広く正確に収集できる能力があるか。	10
	データ整理能力	現状把握	発注者に負担のない形でデータ収集を行うことができるか。 鈴鹿市立図書館の現状を正確に把握するためのデータ収集を行うことができるか。 図書館の再設備に向けて多角的な視点から、データ収集できるか。	10
	課題整理能力	比較検討	事業コンセプトを理解し、主要課題の整理方法が具体的に示されているか。 様々な視点から、同規模他市町と比較検討できるか。	20
	追加提案	有用性・独自性	追加提案された内容は、視点、手法、手順が適切であり、本市にとって有用なものか。 類似他社との違い(強み)が示された独自性があるか。	20
価格点			参加者の中で最も低い見積額(分子)÷提案者の見積額(分母)×配点(小数点以下は切り捨て)で算出。	20
合計				100